



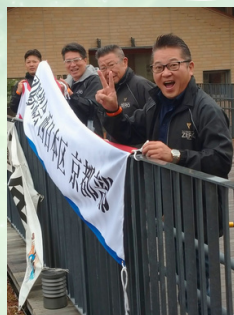
京都ZEROワイズメンズクラブ

CLUB CHARETER 2010



11/5 オータムフェスタ

11/5 ワイズデー



11/9 長浜クラブ
EMCプラスワン例会



11/23 100人例会



佐古田正美の
リトセン通信
VOL.1



11月12日 ワイズデーを終えて 京都部CS事業主査 山田維久仁

今期の京都部ワイズデーでは、その地域奉仕・環境事業を通して、一人でも多くの一般の方にも楽しんで頂き、PRに繋げていければという思いで企画させて頂きました。

結果、京都部ワイズデーでは京都市動物園入場者数4,718人のうちワイズ関係者の来場は400名近くございました。

また、ワイズデーの登録数は当日券40枚を含め507名の登録となりました。

この登録数はほぼ京都部のメンバー数です。京都部が一丸となって開催できたのではないかと考えております。



何よりも多くのワイズメンをはじめ、友人などのゲスト、ご家族、お子様に沢山ご参加頂きました事、本当に嬉しく思いますし、ご協力いただいたワイズメンの皆様には本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

動物に因んだサーキットクイズも一般の来園者を含め3,000名の内殆どがゴールまで参加いただき、用意していたオリジナルクリアファイルもお菓子も終了前には無くなってしまいうくらい好評でした。

当初の目標であった、一人でも多くの京都部全体が一丸となって取り組み、小さな一人一人の力が大きな波、ウネリとなって大きな事業を成すと言う部分でとても良い事業になったのでは無いかと考えております。2024年2月25日(日)には京都部チャリティーボウリングがございます。こちらも現在192名の参加と京都部の事業を通じて自クラブ以外のワイズメンと笑い合えることを楽しみにしております。



11月12日 ワイズデー

ワイズデーお疲れ様でした！
参加されたPTメンバーから
コメントを頂きました♪



ヤマダCS主催の声掛けで、準備手伝い
させていただきました。皆さんの喜ぶ
姿を見て、達成感マックスです。

秋久成人



京都市動物園にて開催された京都部ワイズデーは、PT会議を8回、京都部各クラブのみなさんにお集まり頂いた実行委員会を2回実施して挑みました。おかげさまで507名の登録があり当日もゲストやご家族で400名ほどが参加頂き、猿山での記念撮影も良い思い出となりました。一般の方にもワイズメンズクラブのPRが出来たと思います。

高倉 英理



準備段階から普段見れない動物園の中を見させてもらいました。猿島で皆で写真も撮れて良い思い出になりました！

熊谷大樹



11月第1例会ワイズデー振替例会。ワイズデー当日を迎えました。ZEROから、山田維久仁ワイズを京都部地域奉仕・環境事業主査に輩出しており、ワイズデーの担当となっていました。この日のためにさまざまな会議や配布用のファイルの詰め込み作業等の準備をしてきたのかと思うと、改めてワイズデーの事業規模を痛感しました。心配された天気も問題がなく、当日は、老若男女を集める京都市動物園において、サーキットクイズを実施し、回答を提出すると、景品をもらえるというものとサル島での記念撮影をするという企画でした。私は受付担当でしたが、来園者の方々は快く回答用紙を受け取って頂き、渡し漏れがあったときは取りに来てくれる方もおられ、景品のファイルやお菓子も全て配り終わることができ、来園者の方々に楽しんで頂けたと思います。ワイズデー後も楽しく食事まででき、ZEROクラブがまた一歩前進したことを感じる例会でした。

佐藤 義紀



ZERO クラブは山田ワイズを地域奉仕事業主査を輩出しています。ZEROクラブは山田主査を筆頭にメンバーがホストを務めました。動物園でのワイズデー開催でしたので、元動物園園長でもあります秋久ワイズの協力の中色んなことが可能になりました。若手メンバーの活躍もあり順調に開催し無事に終わることができました。最後にワイズの広報と動物園にも餉代として寄付金で貢献できました。山田地域奉仕事業主査お疲れ様でした。

竹園憲二

11/5 オータムフェスタ

11月5日 いつものようにリトセンにてオータムフェスタが開催された。我がZEROクラブは、これまたいつも通りにピザの提供をした。

ピザ窯の煙突の調子がいまいちで、窯の温度が上がるのに時間がかかり、担当していただいたメンバーにはご苦労をお掛けした。が、なんとか無事に窯の温度も上がり、ピザの提供ができたが、相変わらずの人気で多くの方に並んでいた。

この日の参加メンバーは6名ととても寂しい状況！ オータムフェスタの雰囲気を楽しむに、そしてYサ事業への積極的な参加をZEROのメンバーにはお願いしたい。ピザの準備や提供にも人手もいるので次回4月14日の桜フェスタにはもっとたくさんのメンバーの参加を会長としてお願いしたい。やってみると「大変」が「楽しい」にもなるので、是非一緒に楽しみましょう！

14期会長 西村寛子





11月9日 長浜クラブEMCプラスワン例会 14期会長 西村寛子

去る11月9日、ZEROクラブDBC先の長浜クラブにて、EMC会員増強のためのプラスワン例会が開催されました。

渡壁びわこ部部長を輩出し活発な活動を目指す長浜クラブでは、新会員獲得の為に、楽しい例会の企画で会員の友人知人の参加を呼び掛けて例会を開催されました。びわこ部各クラブからの参加もあり賑やかな例会となりました。

例会の眼目は、日野町にある雲迎寺(うんこうじ)の久志則行(くしそくぎょう) ご住職による落語でした。ご住職が落語? 実はこのご住職、笑福亭鶴瓶氏のお弟子さんで「てんご堂我楽」という落語家さんでもあるとの事。ユーモアあふれる枕からのしっかりした落語をを聞かせていただき大満足。お食事もいつもながらの地元食材あふれる和食で美味しくいただきました。びわこ部の方々との交流も図れ、楽しい例会参加となりました。

長浜クラブに、文字通りプラスワンの実現が出来ればと願いつつ帰路につきました。





11月23日 100人例会 山田維久仁

コロナ禍でなかなか大人数での例会が出来なかったこともあるが、2018年10月第2例会以来となる5年振りの100人例会が開催されました。

ゲストスピーカーは「童夢」創業者の林みのる様。スーパーカー世代の我々くらいの世代でレーシングカーなどの車好きであれば憧れの方ということで、オンボロ車好き(笑)の佐古田ワイズのご紹介でお越し頂きました。

そこまで車に詳しくない私も当時、「童夢」と言えば滋賀に向かうとき、大原で大きな看板や車のリアガラスに良くステッカーが貼ってあったのを記憶しております。

ただの車好きの少年であった林様が日本のレース界に大きく貢献され続け、また日本の技術力と産業による日本の自動車レースを訴え続けられているお話はすごく面白く興味深く、何事ももっと楽しみながら、追及していかなければと感じさせられる講演でした。

YMCAの「子ども支援金」には、当日の皆様からの登録料の一部、また林様からは謝礼を全額寄付して頂き多くの寄付金を募ることが出来ました。

今回の100人例会の登録者数はなんと111人！やっぱりこの規模の例会は楽しかったです。発案から呼び掛けまで殆どを一人でこなされた佐古田ワイズお疲れ様でした。





佐古田正美のリトセン通信 VOL.1

リトリートセンター運営委員会について
YMCAサービス・ユース委員会 佐古田正美

小生、昨年度より京都YMCAより「リトリートセンター運営委員」（以下リトセン）を拝命

し、京都部のメンバー十数名を中心に活動しております。活動内容は、将来に渡るリトセン

のあるべき姿の模索と提案が主体となっています。

具体的な成果としては、一昨年度秋から始めた「リトセン森のハロウィン」や昨年末に4泊5日でやり遂げた「森のアートキャンプ」、近く開催予定（2月10日）の「真冬の大焚き火フェスタ」が挙げられますが、ワイズメンズクラブ京都部へのアピールがまだまだ弱いため、本格的なイベントとしてはこれから、といったところです。

特に「真冬の大焚き火フェスタ」はToBeクラブが肝入りで検討を進めており、近い将来、現行の春のイベント「さくらフェスタ」と秋のイベント「オータムフェスタ」に並ぶ、リトセンの3大フェスタに育て上げようと画策中です。ちなみに、リトセンで使用される薪の大半はToBeクラブの寄付によるものです。

一昨年のサバエキャンプ場の閉場によって、野外活動の片肺を失くした感もありましたが、リトセンが京都YMCAとして唯一のキャンプ場となったことで京都部各クラブの事業貢献がここに集約され、むしろこれで良かったのではないかと個人的には思っています。

また、今後のキャンプ場の在り方として、昨今流行りのオートキャンプ場のような快適、豪華志向への転換も長く議論してきましたが、「何も無い自然を楽しむ」リトセン本来の延長線で今のところは一致しています。

また、リトセンというと野外活動が中心のイメージがありましたが、昨年末の森のアートキャンプからヒントを得て、室内でのアート製作や使用頻度の少ない研修棟での音楽フェスタの開催等、室内でも十分に楽しむことが出来るのでは、と考え始めております。

ただし、解決すべき難問も山積しており、WiFi環境の整備、風呂、トイレの改善、交通手段、水はけ対策、とキリがありませんが、京都部500余名のマンパワーをもってすれば必ず解決できるものと信じております。



Best shot awards

yoshiko nishimura select and comment



『CS主査ご苦労様です』
撮影者 山田ワイズ



『ワイズデー楽しんでます』
撮影者 山田ワイズ



『真剣にお仕事中』
撮影者 高倉ワイズ



11月のベストショット賞は山田ワイズでした♪
いつもたくさん写真をアップして頂きありがとうございます！
優勝者の山田ワイズには、000円分の賞品を進呈いたします。

今期から毎月ベストショット賞の賞品が出ています！全員にチャンスあり♪
皆様のお写真どんどんグループラインにアップのほどよろしくお願いたします！



12/24 三谷在謙 12/29 宮越 寛
12/29 山田維久仁

HAPPY ANNIVERSARY

12/12 堂脇 武♡めぐみ
12/24 宮口彰治♡亜里香

Y M C A N E W S

市民クリスマス

一般の方もご参加できます。

ご家族、お友達で是非ご参加ください。

日 程： 12月22日(金) 18：30～21：00 (予定)

内 容： 京都大学交響楽団メンバーによるコンサート、クリスマスキャロリング

場 所： ウィングス京都2階イベントホールおよび、京都YMCA近隣でキャロリング

入場料： 500円

※タイムスケジュール、申込方法等、詳細は後日案内いたします。

問合せ： honbu@kyotoymca.org



今月の聖句

新約聖書 マタイによる福音書 1章21節
マリアは男の子を産む。その子をイエスと名付けなさい。
この子は自分の民を罪から救うからである。

京都ZEROワイズメンズクラブ会長主題

『笑顔で！』

あなたがワイズメンであることの
意味と誇りの確認を！

国際会長
ウルリック・ラウリドセン
主題 輝かそう あなたの光を
スローガン 良いコミュニケーションは、すべての
協力関係の基礎である

アジア太平洋地域会長
利根川恵子
主題 変革のための光となろう
スローガン 親睦を通じて輝き、力を得よう

西日本区理事
深谷 聡
主題 未来に灯そう希望の光
副題 互いに認め合おう 世界の友と

京都部部长 武村 松一
主題 仲間を増やそう

強調 月間

「それぞれ賜物を授かっているのですから、神のさまざまな恵みの善い管理者として、
その賜物を生かして互いに仕えなさい。」(ペトロの手紙1 4-10) タレントを生かして社会の必要に応えましょう。
福永 君ニクリスチャニティー委員長(米子)
締結しているクラブ間で積極的な交流を図り、協働事業も検討してみましょう。締結していないクラブはお見合い
コーナーなどを活用し締結を締結を検討しましょう。牧野 真理子 国際・交流事業主査(京都ウエスト)

11月

ニコニコ
第一例会・・・円
第二例会・・・円
合計・・・円
累計 102,000円

ファンド益
11月 178,475円
累計 643,264円

第一例会 M25名 G46名
第二例会 M23名 G86名
月間出席者 31/35
月間出席率 88.6%

締結クラブ

IBC Kaimuki Y Service Club(ハワイ)
DBC 阿蘇ワイズメンズクラブ(熊本)
長浜ワイズメンズクラブ(滋賀)



Best Shot Awards